

# 世界的太鼓ドラマ「ヒダノ修一」が監修するグループ「スー 音楽の枠を超え、圧倒的で超一流のエンターテイメント」

からだ 全身で感じる  
超絶パフォーマンス



## 主な出演者

※構成・演出等の都合により、メンバーについては変更になる場合がございます。ご了承下さい。

### 太鼓、プロデュース

世界一の太鼓演奏技術を持つヒダノ修一

ヒダノ修一

《主な活動歴など》サッカーワールドカップのFIFA公式の式典出演及びパラリンピック東京大会2020開催に向けた「パラフェス2016」のメイン奏者など国際的な評価が高い世界一の太鼓演奏者です。世界のトップアーティストスティーヴィー・ワンダーのアジアツアーへの参加経験もあり、トップミュージシャンとして日々活動する傍ら、音楽の教科書の編集・執筆を担当し、作曲・編曲などの自作曲への創作活動も行っています。神奈川文化未来賞、横浜文化奨励賞ほか多数受賞。近年では、2022年Netflix「ONI」太鼓録音に参加し、世界最高峰の「エミー賞」を受賞。

### 太鼓、ダンス

いま太鼓界で最も注目されて  
太鼓アーティスト

一  
彩



《主な活動歴など》17歳でプロデビュー、世界15カ国で公演、一流的パックダンサーなども経験。2011年には、NHK紅白歌合戦にも出場。クローバーZのスタジアム公演に参加するなど若手実力派太鼓奏者の代表格。2017年公開の菅田将暉主演の映画【帝一の國】にて、劇中の「忍」というシーンの作曲・振付・指導を担当し、和太鼓彩のメンバーとして出演も。